

# 明治大学ふるさと応援隊活動概要

## ふるさと応援隊とは？

各自治体での活動を通じ、地域について理解を深めた学生が「東京での活動」として、情報発信やイベント等への協力を行います。現地での調査・発表で学生派遣プログラムが終了するのではなく、継続して学生との関係を築きたいという地域の想いと、東京の人へもっと創立者出身3地域の魅力を伝えたいという学生の想いが形となった活動です。

### 明治大学ホームカミングデー（10月18日）

ホームカミングデーは大学の卒業生を招き、教授陣の講演会や在学生によるキャンパスツアー、サークルやゼミ発表、理系学部による子ども向けワークショップなどを行う大学イベントです。毎年4000～5000名の卒業生やその家族が参加し、母校でのひとときを過ごしています。

今年はホームカミングデーのコーナーである物産店に、ふるさと応援隊が駆けつけ、鳥取・鯖江・天童から出店された各地域の物産品を販売する店舗でのお手伝いをしました。法被を着用し、おすすめ商品の説明をしたり、自らが夏の学生派遣プログラムで地域に行った感想を伝えたり、少しでも魅力を伝えられるように対応にも熱が入ります。

11時に始まり16時30分の終了時間を迎えるまでに、鳥取・鯖江・天童の物産品はどの店舗でもほぼ完売しました。卒業生やそのご家族にも、3地域の魅力が伝わる大盛況のイベントとなりました。

創立者出身地  
3地域  
ふるさと応援隊

鳥取・天童・鯖江

社会連携課では、創立者出身3地域（鳥取県、山形県天童市、福井県鯖江市）と連携協力のもと、自治体が設定する地域の課題について、学生が地域性との交流・情報収集・取材・発信を通して「地域活性化への貢献及び事業推進、先行実践解決型の学生派遣プログラム」を実施しています。  
本日はプログラム実施による「ふるさと応援隊」が、3地域の物産品販売を行います。

おすすめの商品  
現地情報をお伝えします！

鳥取県 佐々木 大輔  
山形県 天童市 佐々木 大輔  
福井県 鯖江市 佐々木 大輔

2015年度  
派遣先  
行って来ました！

私たちが  
販売のお手伝い  
をします！



### 鯖江いいもの見本市@2K540（10月31日（土）－11月2日（月））



めがね、繊維、漆器といった鯖江を代表する手仕事から、竹製品、木製品など地元の隠れた名品まで、鯖江のものづくりを見て、触れて、楽しめる3日間で、高い技術をもつ鯖江の伝統工芸士による実演、ワークショップを開催するなど、鯖江の「いいもの」PRにふるさと応援隊が協力しました！

日時：2015年10月31日（土）－11月2日（月） 11:00～19:00

※最終日は16:00まで

会場：2k540 AKI-OKA ARTISAN（東京都台東区上野5-9）

入場料：無料

主催：福井県鯖江市

協力：一般社団法人福井県眼鏡協会、協同組合鯖江市、繊維協会、越前漆器協同組合



## 天童市異業種交流プラザ会員との交流会（2016年2月25日（木））

天童市では、異業種交流プラザ・明治大学・天童市連携事業地域産業活性化公開講座を実施しています。この講座は、天童市内の社長や、在市企業の経営層の方が参加する異業種交流プラザの方々を対象とした公開講座であり、2013年度から実施しています。異業種交流プラザ会員が本学学生との交流会を企画していただき、今年度は、天童市名物「ひっぱりうどん」を生田キャンパスで振る舞ってくださり、ふるさと応援隊の学生も参加しました。



**今後も3地域のPRイベントの際は、ふるさと応援隊が駆けつけます！**